

# 北九州市議会議員 大久保むが 市政レポート

# MUGA TIMES

No. 37 2019年  
新年号

【発行日】2019年1月29日  
【発行人・編集人】大久保むが

日頃からのご声援に感謝申し上げます。

昨年は本市において7月の豪雨で各地で浸水、崖崩れなど大きな被害が出ました。また、夏はこれまでの常識では考えられないほどの猛暑など、気象の変化が私たちの生活に大きな影響を及ぼし、自然の怖さを改めて感じたところです。

災害にも様々ありますが、命を守る取り組みに力を惜しんではならず、本年も皆様の地域と暮らしの安全に取り組むとともに、地域課題の改善や本市が抱える課題についても全力で取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 平成30年12月議会が開催されました。

### 12月補正予算

12月議会で採択された補正予算の規模は、一般会計20億9,541万円、特別会計4億5,071万円となりました。

### ブロック塀等安全対策事業(公立学校施設)

補正予算一般会計の中で大部分を占めるのが、公立学校のブロック塀の安全対策です。大阪北部地震でブロック塀の倒壊により女の子が亡くなるという痛ましい事故を受け、本市でも調査を行い、危険・注意とされる小中特別学校のブロック塀に対しての安全対策を行います。

国の補正予算から交付を受けた市内167校が対象となり、ブロック塀の撤去とフェンスの設置を行うものです。



### 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業

平成30年7月に北九州市を含む北部九州を襲った豪雨の激甚災害指定に伴い実施される県の補助事業を活用して、市内のがけ崩れ対策に着手します。



## 若戸大橋の無料化が実現！



建設中の若戸大橋

これまで長年にわたり市民の悲願であった、若戸大橋と若戸トンネルの無料化が実現に至りました。

若戸大橋は昭和37年、若戸トンネルは平成24年とそれぞれ若松区・戸畑区をつなぐ市民の重要なインフラでしたが、通行料として軽自動車50円、普通車100円、大型車150円などを支払わなければならない、戸畑や小倉へと仕事に向かう若松区の市民にとっては生活するうえでの大きな障壁ともいえました。

市民の悲願である無料化が実現したことにより、若松区への企業の進出やそれにともない地域が活発になり、その活力が北九州市全域へと広がることが期待されています！



ライトアップされた若戸大橋

詳しくは下記参照

とばたと若戸大橋 - 北九州市 <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/tobata/kw7100006.html>

# 子どもを虐待から守るための条例づくりにプロジェクトメンバーとして参加しました

## 不幸な事件を繰り返さないために

昨年、全国的にも大きなニュースとして取り上げられました東京都目黒区の女児の虐待死、また本市においては4歳児をテレビ台の引き出しに押し込み死に至らしめる事件が発生しました。これらを受け、議会では、こうした虐待に一刻も早く歯止めをかけ、子ども達の命を守るための取り組みを加速させようという気運が高まりました。

会派を超えて同じ思いを持つ議員が協力し検討を重ね、子ども達を虐待から守るために議員条例を制定することで合意し、8月から取り組みを始め、私もメンバーとして参加しました。

合計11回にわたるプロジェクトチームでの議論と、アンケートや講師を招聘しての会議、他市への視察、他都市条例の比較などを行い、条例の基となる素案の立案を行いました。11月に条例案について幅広い市民の方から意見を公募する、いわゆるパブリックコメントを行い、市議会の保健病院委員会での最終的な取りまとめを経て12月10日に条例案の最終確認、12月定例会の本会議にて保険病院委員会の委員会提出議案として条例案が提出され、全会一致で可決されました。



専門家からの意見を聴取し、条例作りでの新しい知見を得ることができました。

### ■虐待の現状

年度	身体的	性的	心理的	ネグレクト	計
平成 24 年度	151	16	80	99	346
平成 25 年度	136	6	116	122	380
平成 26 年度	138	4	170	142	454
平成 27 年度	180	7	250	169	606
平成 28 年度	234	3	461	220	918

資料：北九州市子ども総合センター「平成29年度事業概要」

## 条例作りの議論

条例の制定により市が果たすべき役割や市民、関係機関の責務を明確にし、子どもの命を守ることを最優先として今後の必要な連携やなすべき取り組みを講じることを盛り込めます。また、虐待を防止するだけでなく、虐待に及ぶことを未然に防ぐために、保護者が地域から孤立しないよう支援することにも注力し、虐待をする側とされる側を結果として生み出さない、との考えを加えています。

条例の制定により、市は虐待防止の取り組み状況を議会へ報告しなければならないようになり、議会側としてこの動きをしっかりとチェックできるようになりました。また本市において、いかなる虐待からも子どもたちの命を守ることに繋ぐことができるよう、今後も議会からの提言を行って参ります。

## 議員の海外視察について

昨年10月に、某テレビ番組において本市議員の海外視察が取り上げられました。

その際に、日中から飲酒や、視察先についての疑義が取り上げられ、こうした視察の在り方について様々意見を頂きました。

まずは今回の北九州市議会議員が取った海外視察での一連の騒動について、皆様からの付託を受け議席を預かる者の一人として真摯に受け止めなければならないと思います。

また私たちもこうした海外視察の在り方については見直すべき点が多々あることを踏まえ、海外視察については今後止める事を議長へ申し入れ、そのあり方を徹底的に検討しなおす議論を始めたところです。

海外視察について私の個人的な見解を申し上げますと、インバウンドやIoT(モノのインターネット化)、国際水ビジネスや先進的な福祉政策、世界のハブとの港路空路の開拓、スポーツの国際大会の誘致や開催、北九州市が結ぶ世界の友好都市との関係など、これまでも増して海外と関わりあいが深まっています。

私たちもそれぞれの先進的な事例に触れる事や、都市間外交を行い、地元から海外に進出している多くの企業の動向などを知り、後押しもしなければならないと考えます。

したがって、海外視察は場所ありきで行うのではなく、視察内容でその事例が参考になると判断される時は、当然行くべきであり、またその内容をしっかりと明らかにしたうえで、結果として参考になるかならないかも含めての報告を行うことを前提に海外視察は行うべきである、というのが私の考えるところです。

しかしながら今回指摘を受けたように、国の内外問わず、当然日中の飲酒や、観光などを行う為に公費を使う事は断じて許されるものではありません。

改めて私たち議員一人ひとりが、公費により活動させて頂いていることを自覚しなければなりません。私も会派を代表して、また議会運営委員会に参加する立場として、これからも信頼される議会の在り方をしっかり議論して参ります。

引き続きましてのご理解を賜りますよう、お願いいたします。

# 折尾駅の高架下の活用について、 本市執行部への申し入れを行いました

折尾駅はJR九州内の主要な駅で5位に位置し、北九州市内では小倉駅に次ぐ乗客数16,035人(2017年度)を誇る駅です。現在、折尾駅周辺の踏切を解消するための連続立体交差事業と、高架化後の駅を中心とした周辺区画整理を行い、まちの一体化と密集地区の解消や慢性的な交通渋滞の解消を図る「折尾地区総合整備事業」が行われています。

この折尾駅の高架化に伴い、JRの軌道下(高架下)に新たに1万6千㎡の空間が生まれます。しかし全体の15%は公共としての割り当てが法的に認められているものの、その他の部分に関してはJR九州が所有することになります。この高架下を有効に活用し地域づくりに役立つ施設を行うために、私も2月の議会で執行部に対して、地域や利用者のアイデア募集を行うべきと提案を行い、6月～10月にかけてそのアンケート調査が行われました。

その結果1,632人からの回答が寄せられ、①スーパーマーケット、②喫茶店、カフェ、③飲食店・レストランなどを求める意見と、①駐車場、②図書館、③交流施設・自習室などの公的な施設を求める意見が上位に寄せられました。

私たち八幡西区の議員協議会としては、こうした市民からのアンケート結果、学生が多い地域性や高齢者への配慮などを議論し、以下の3点について、北九州市としてJR九州への申し入れと協議を行うことを執行部に要望しました。

- 1 オリオンプラザの解体により消失する機能、母と子の図書館、多目的交流施設、会議室などの公共的な便利施設を、高架下に無償で移設すること。
- 2 駅周辺の利便性向上に必要なスーパーマーケットなど買い物施設、喫茶など飲食施設を高架上と周辺のJR用地を活用して配置するなど、早急な検討を行うこと。
- 3 以上の項目と、アンケートの要望項目を整理し、JR九州へ申し入れ・協議を早急に実施すること。

## 10・11・12月活動記録

### 10月

- 1日 9月定例会 決算特別委員会  
八幡西区議員協議会
- 2日 9月定例会 本会議
- 3日 常任委員会
- 5日 本会議 9月定例会最終日
- 6日 台風にて全ての予定が中止
- 9日 大久保むが応援団会議
- 11日 党9区総支部 総会起草委員会  
八幡西区暴走大会
- 12日 会派団会議  
九州各都市議員野球大会
- 16日 議会運営委員会  
政策立案支援事業 講習会  
党県連幹事長会議
- 19日 市議会 教育文化委員会  
子どもを虐待から守るPT  
1万人の防犯パトロール
- 20日 カフェトーク プレトーク
- 21日 陣原秋祭り 党9区総支部常任幹事会
- 23日 視察(自治体情報化フェア等)
- 25日 子どもを虐待から守るPT  
大久保むが政経セミナー
- 26日 会派団会議
- 27日 北九州陸上競技大会ウェルカムパーティー  
不登校の理解と未来 講演会
- 28日 小学校ウォーキング
- 29日 陣原地区老人クラブ60周年式典  
カフェトーク(市議会報告会)
- 29日～1日  
日中友好北九州市議員連盟訪中

### 11月

- 2日 地元経済状況研究会
- 3日 八幡東田ウルトラ25時間駅伝大会  
毘沙門堂 火渡り
- 6日～7日  
視察(GMOインターネット等)
- 9日 グラウンドゴルフ 議会運営委員会
- 10日 ごみ草刈りイベント 党西日本豪雨カンパ活動  
モンゴルコンサート
- 11日 小学校学習発表会
- 12日 市議会 政調クラブ 情報化会議 党県連大会
- 13日 党9区総支部 総会起草委員会
- 14日 市民センター祭り 飾りつけ手伝い
- 16日 世界車いすバスケットボール北九州大会
- 17日 党9区総支部常任幹事会  
NPO MY夢展 市民センター文化祭
- 18日 菊水俊賢事務所開き
- 20日 古賀市長選挙応援  
八幡西区青少年育成会議  
伝統文化普及促進支援シンポジウム
- 21日 教育文化委員会 オープンデータ会議
- 22日 八幡西区議員協議会  
参議院議員大島九州男 国政報告会
- 23日 ひとり暮らし高齢者の集い 障害者施設文化祭
- 24日 古賀市長選挙応援
- 25日 キャリア教育研究会夢授業 出版意見交換会
- 26日 築地工業団地組合 環境部会
- 27日 会派会議(質問読み合わせ)
- 28日 議会運営委員会
- 29日 議会運営委員会 市議会議員世良俊明を囲む会
- 30日 議会運営委員会

### 12月

- 1日 八幡西区防災訓練
- 2日 キャリア教育勉強会  
青少年育成会 講演会
- 5日 12月定例会開会 一般質問
- 6日 一般質問
- 7日 一般質問
- 8日 市立八幡病院開院式典
- 9日 党9区総支部常任幹事会  
党9区総支部 総会  
若者まちづくりサポーター発足式
- 10日 常任委員会
- 11日 常任委員会  
議会運営委員会
- 12日 12月定例会閉会
- 16日 市長と学生との意見交換会  
下関北九州道路整備促進期成大会
- 17日 八幡西区議員協議会
- 18日 キャリアセンターあい 意見交換会
- 19日 子ども食堂視察
- 21日 会派団会議  
母子寮 クリスマスボランティア
- 22日 北九州市子ども図書館オープニングイベント
- 23日 県議会議員岩元かずよし選対発足  
クリスマスボランティア
- 24日 児童養護施設  
クリスマスボランティア
- 27日 議会運営委員会
- 28日 御用納め



キタQに

総我  
夢中!!

連載第37回



### 応援団活動支援のお願い

皆様へ  
大久保むが応援団では、大久保むがの活動支援のため、応援会費(個人寄付)のご協力をお願い致しております。  
ご協力を賜れる方は、下記お振込口座まで、お手続きくだされば幸いです。  
今後とも、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

**活動支援会費(個人寄付)**  
会費: 1口 1,000円~

■ゆうちょ銀行  
記号: 17410  
口座番号: 83659011  
名前: オオクボムガオウエンダン  
(他の金融機関からお振り込みの場合)  
店名: 七四八(ナナヨンハチ)  
店番: 748 種目: 普通預金  
口座番号: 8365901  
名前: オオクボムガオウエンダン

■福岡ひびき信用金庫 折尾支店  
口座番号: 1202105  
種目: 普通  
名前: オオクボムガオウエンダン

※政治資金規正法により政治家個人は企業・団体からカンパ(寄付)を受けることができません。ご協力頂ける場合は「個人としての寄付」をお願いします。  
※1年間1万円を超える金額につきましては所定の手続きにより、確定申告の際に所得控除を受ける事ができます。

## ご挨拶



旧年中の私の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は7月の西日本豪雨により多くの被害が出ました。12月議会ではその災害復旧や再発防止や支援などを行う補正予算が成立したところですが、被災者の皆さんが一刻も早くもとの生活に戻れるように引き続き応援していかなければいけませんし、いつ同じような災害がまた発生しないとも限りませんので、防災、減災対策へ引き続き取り組んで参ります。

また12月議会では一般質問に立ち、県内の観光振興の取り組みについて、特に北九州京築地域の観光振興について知事に聞くとともに、今後の福岡空港と北九州空港の連携や観光資源開発での提案も行いました。

引き続き「安心・安全そして環境」日本一の福岡県づくりのため、議会内外で力いっぱい頑張って参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

岩元一儀



### 北九州市議会議員 大久保むがプロフィール

昭和63年枝光小学校卒業。平成3年枝光北中学校卒業。平成6年福岡県立北筑高等学校卒業。平成10年九州国際大学国際商学部卒業後、平成12年から元衆議院議員・北橋健治氏の秘書に。その後、さらなる政治の勉強をするため、平成18年北九州市立大学・法学研究科に入学、政策科学を学ぶ。勉学のかたわら、参議院議員・大久保勉氏の秘書を平成19年まで務める。平成20年3月、北九州市立大学・法学研究科を卒業。同時にヘルパー2級取得。平成21年北九州市議会議員に初当選、総務財政委員会に所属。2期目前半に環境建設委員長に就任。現在は教育文化委員会に所属。国民民主党福岡県第9区総支部幹事長、NPO法人「KID's Work」スタッフ。平成26年2月、防災士資格を取得。スポーツ鬼ごっこ検定3級。日本カップ協会認定普及指導員。



### 大久保むが事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松2-9-2 Tel 093-863-5530 Fax 093-863-5531  
http://www.mugamuga.net/ E-mail yahatanishi@mugamuga.net

